国際ロータリー第2530地区　創立 1951.1.1　承認 1951.3.23　登録番号 7734

福島ロータリークラブ会報

vol. 7
2017.8.31 thu

Rotary　ロータリー 変化をもたらす

2017-18 RI 会長　イアン H.S. ライズリー

http://www.f-rotary.com/
【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12：30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp　info@f-rotary.com

TODAY'S PROGRAM

米山記念奨学会委員会セミナー報告　田沼　紀美子 委員長

新会員スピーチ　野村証券㈱福島支店 支店長　江本　和彦 会員

会長あいさつ

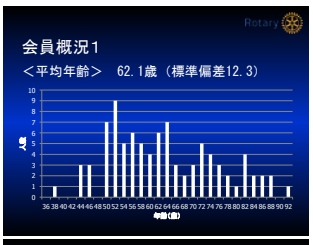
2017-18年度会長　**森岡 幸江**

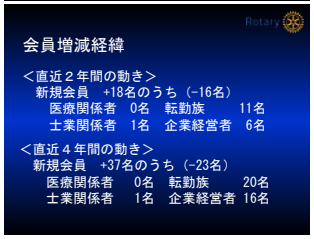
8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。当クラブの会員数は、期首94名、現在90名です。今年度の会員増強の目標は、期首人数より純増2名で96名となりますので、会員にふさわしい方がいらしたら、是非ご紹介お願いします。

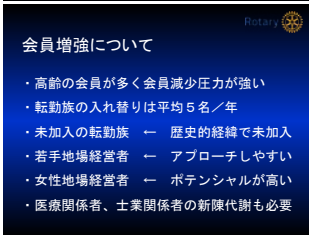
今週は火曜日早朝にJアラートが作動しました。聞きなれない携帯の音に驚きつつ、テレビの速報を見ながら、息をひそめて通過するのを待つという時間でした。震災もそうですが、突然思わぬことが起こるものです。

明日、9月1日は防災の日です。この機会に普段の備えを見直し、家族や職場でいざという時の行動を話し合うことが大切だと思いました。

福島ロータリークラブの会員概況







会員選考・増強・職業分類・出席小委員会
小委員長　右近八郎 会員 資料より

例会次第

開会点鐘　森岡幸江 会長
ロータリーソング
「福島ロータリークラブの歌」
ソングリーダー　茂田士郎 会員
会長あいさつ　森岡幸江 会長
食事
幹事報告　相良元章 幹事

ご案内　福島民友新聞掲載
「維新再考」について
五阿弥宏安 会員

各委員会報告
●プログラム・ニコニコBOX小委員会
ニコニコBOX担当　佐藤　裕 委員

◎本日のプログラム
閉会点鐘　森岡幸江 会長

例会プログラムのご案内

9月14日（木）　12：30～　辰巳屋
通常例会（ベテランウィーク）
●阿部力哉 会員
●渡邊又夫 会員

9月21日（木）　祝日の週のため休会

9月28日（木）　12：30～　クリーンテック
職場訪問例会

例会変更のお知らせ
●市内クラブ月初めの例会変更はありません。

その他のお知らせ
●9月3日、郡山商工会議所会館にてクラブ奉仕委員会セミナーが開催されます。クラブより森岡会長、右近クラブ奉仕委員会小委員長が出席されます。尚、坪井会員も地区委員として出席されます。
●9月ロータリーレートは1ドル109円となりますのでお知らせ致します。

新入会員スピーチ

野村證券
福島支店　支店長
江本　和彦 会員

只今ご紹介に預かりました、野村證券の江本和彦です。2017年4月1日付けで福島支店に着任して、はや5か月が経過致しました。

格式高く伝統のある、この福島ロータリークラブに入会させて頂き、本当に有難うございます。この場をおかりして、改めましてまずは御礼から述べさせていただきたいと思います。5か月が経過して、だいぶ福島にも馴染んで参りました。私は日本酒が大好きで、毎晩福島の地酒を楽しんでおりましたら、体重が4キロも増えてしまいました。福島の水が相当合うのでは…と感じております。この調子でいきますと、数年後に転勤する時には体重が20キロぐらい増えていないかが心配です。

さて、本日はこのような時間を頂戴致しましたので、恐縮ではございますが、私の自己紹介をさせて頂きたいと思います。金融市場の話でもと考えましたが、皆様に眠気を提供してしまいそうなので、あえて私を知っていただく思いを込めて自己紹介に限定させて頂きたいと思います。

1973年（昭和48年）8月10日に、兄弟4人の末っ子として生まれました。現在44歳です。私が生まれた年1973年の内閣総理大臣は田中角栄さんでございます。オイルショックが起こり物価が急騰した年にあたります。また、流行していた音楽は黒猫のタンゴです。皆様におかれましては「あの頃か」と懐かしむ方もいらっしゃると思います。

実家は横浜市港北区で、横浜駅から10分程度が最寄駅です。家族構成は8歳上の兄、5歳上の姉、3歳上の姉がおり、男2人、女2人という、いわばバランスのとれた家族構成の中で育ちました。4人兄弟の末っ子という事で想像できるとは思いますが、完全に甘やかされ、かわいがられて成長したという記憶がございます。父親は事業を営んでおりましたが、経営に失敗してしまい、私が生まれた年に両親は離婚しており、残念ながら私は一度も父親の顔は見たことがありません。女手一つで子供4人を育てた母親に、今でも感謝しており、自分自身が親になった現在、経済的な面では本当に苦労して育ててくれたんだなと、胸が詰まる思いを日々感じております。因みに母は現在79歳ですが元気に余生を楽しんでおります。

幼い頃を振り返りますと、小学校でリトルリーグ、中学校でシニアリーグと野球をやり、週末は朝から晩まで練習に練習を重ね、野球というスポーツに没頭しておりました。当然高校生で甲子園を目指すべく野球部に入部するのが、流れからすると当たり前ですが、当時は思春期で、坊主頭が嫌という理由で、高校ではハンドボール部に入部してしまいました。今、考えると、本当に中途半端な少年時代を過ごしたと痛感しております。

大学時代のことを少しご紹介したいと思います。

明治大学商学部に入学した私は、東京虎の門にある、ホテルオークラで4年間アルバイトに明け暮れておりました。経済的に苦しかった私は、何とか学費も自分で工面しようと、当時時給が高かったホテルの配膳業に勤しみました。政治家のパーティーや有名人の結婚式など、様々なイベントのお手伝いをしておりました。思い出に残るのは、当時首相は羽田さんで、週に何度も政治家のイベントのお手伝いをさせて頂きました。当時はバブルの名残りがあった時代ですので、ものすごく豪勢なパーティーで大学生の私にはとても刺激的でした。

ヤクルトの古田敦也選手とアナウンサーの中井美穂さんの結婚式でも1テーブルを担当させてもらいました。芸能人を見るのに忙しく、ろくなサービスも提供できなかった事を覚えています。当時はまだ景気が良く、大安の日には、結婚式が1部屋で4回も開催され、1日中の立ち仕事で、常に足が棒になっていました。しかしながら、私はこのホテルオークラでの4年間のアルバイト経験が、人生の良い勉強になったと感じております。といいますのも、当時ホテルオークラのアルバイト生は200名近くおり、厳しい縦社会が存在しておりました。サービスの質やスピード、正確さ、質の高い接客でアルバイトの位も時給も上がっていきます。大学を卒業する時には、正社員と同格のポジションを与えてもらい、200人近いアルバイト学生を束ねておりました。この経験が現在の経営力やマネジメント力に活かされていると、自分なりに感じております。

平成10年に野村證券に入社し、3か月の研修を終えた後、最初の赴任地が、大阪支店でございました。右も左もわからないまま、新人としてお客様を開拓する、新規開拓に勤しみました。当時はまだパワハラなどという言語が存在していなかった時代ですので、毎日奴隷のような状態で働いたことを記憶しております。

最初の３か月は１日200件以上の飛び込み営業を朝から晩まで行いました。真夏の暑い時期、スーツは汗で潮がふき、革靴は２週間でボロボロ、身体も精神もぼろ雑巾のようになっていたのを今も鮮明に覚えています。

次の３か月は朝９時～夕方５時まで、１日800本の新規開拓の電話をかけ続けました。
受話器で耳が痛くなり、腫れ上がって仕事どころではなかった事も記憶しています。
過酷な試練に耐えると、本当にお天道様は見てくれているもので、新しいお客様が何十人、何百人とでき始めていました。大阪支店に５年勤務した私は、500人近いお客様とお取引いただけるようになっていました。当時の状況を思い出しますと、入社２年目（2000年）より、ＩＴバブルが始まり、２年間かけてインターネット関連の株が上昇し続けました。ソフトバンクの株は最少単位株20万円が2,000万円まで上昇した時期です。まだ何もわからなかった私ですが、あるお客様に700万円の株をお勧めし、半年後に２億円になったという出来事もございました。未だにそのお客様からはお歳暮が届いております（笑）。

大阪で５年働いての印象は、言葉はきついけど心はあったかいというイメージでした。良く言われた言葉は「1円でもええからもうけんかい」という言葉。この言葉を真面目に受け入れていた私は、一生懸命１円でも多く儲ける為に勉強しました。
ところが、勉強すればするほど損をさせてしまう結果となり、すごく悩みました。「貧すれば鈍する」と、この時、身を以て経験しました。大阪を離れる時にやっとこの「1円でも」という言葉が、「期待してるから頑張れ」という愛情の裏返しの言葉であるということを知りました。

その後、東京の八王子支店で４年、鹿児島支店で４年、旭川支店で３年、合計16年の営業経験を経て、名古屋で支店長を拝命しました。本社を１度も経験することなく、いわば現場一筋できた私は、当社の中でも珍しい存在となっています。

それぞれの土地には特徴がございまして、鹿児島は比較的株好きな人が多く、財布の紐はどちらかというと奥様ではなくご主人が握っているという印象が強くありました。私が勤務していた時代に、ちょうど鹿児島に新幹線が開通しましたので、街は大変にぎわっておりました。

一方、旭川は雪深いせいもあるのか、みんなが忍耐強く、遠慮がちでやさしい人が多いのが特徴です。投資で損が出てもあまり文句も言わず耐える方が多いことに驚きました。又、マイナス30度を数回経験したことや、毎日豪雪の中で仕事をした経験は、私の人生の中で大きな糧となっております。

話も終わり近くなってきましたので、現在の私の家族構成をご紹介致します。
２歳年下の妻（大阪出身、社内恋愛）、中学１年の息子、小学３年の息子と４人暮らしでございます。長男は今年の２月、私が名古屋に勤務している時に私立中学を受験し入学が決定した為、現在も家族は名古屋に住んでおり、初めての単身赴任を経験しております。
今まで、東京・鹿児島・旭川・名古屋とすべて一緒について来てくれた家族に感謝するとともに、単身赴任の不便さを身に染みて感じております。
中学１年の長男は野球部に入部して毎日野球に没頭しております。親としては、是非甲子園を目指してほしいと願っております。しかしながら蛙の子はかえるで、坊主頭が嫌という理由で高校は野球部に入部しないかもしれませんが…とにかく貧乏でひもじい思いをして育った私としては、贅沢まではいかないまでも、家族が人並の生活ができるよう、何とか頑張っていきたいと考えております。

最後に、金融業界の話になりますが、金融業界は今まさに激動の時代を迎えております。現在、野村證券福島支店では23,000人の方とお取引をさせて頂いております。お預かりさせて頂いている資産は3,000億円でございます。創立58年を迎える支店でございまして、全国の野村證券の中でも際立って歴史のある支店です。

資産家の方はやはり高齢の方が多いのが実情です。何十年とお取引を頂いたお客様がお亡くなりになり、息子・娘に資産は引き継がれますが、その息子・娘は東京に在住しており、結局お取引が途絶えていくケースが散見されています。また、若い世代の投資家はインターネットを利用する機会が多く、今までの営業スタイルが通じないケースも出てきております。今後の課題も多く、ビジネスの変革が求められていると実感しています。

野村證券福島支店、総勢55名ではございますが、福島経済に貢献できるよう精進して参りたいと存じます。
また、私個人的には、この福島ロータリーで、皆様と出逢うことができたことを宝物として、学び成長していきたいと考えています。

今後ともご指導賜りますよう、何卒宜しくお願い致します。
簡単ではございますが、自己紹介スピーチを終わらせて頂きます。

ご清聴有難うございました。

委員会報告

米山記念奨学会委員会セミナー報告

米山記念奨学会委員会
委員長
田沼　紀美子 会員

2017年8月27日（日）、磐梯熱海温泉のホテル華の湯におきまして、国際ロータリー第2530地区2017-18年度米山記念奨学会委員会セミナーが行われました。

☆米山の原点・精神を深堀し、成果を確認。そして目標達成へ

・「米山記念奨学会事業の源流と発展」
石黒　秀司 委員長

・「米山親善大使体験報告」
于咏（ウエイ）さん（中国・天津）

☆パネルディスカッション

●白沢郷双さん（ミャンマー連邦共和国）
現在の仕事：
JAPAN STORE HOLDING COMPANY 代表取締役
ミャンマーで100円ショップの多店舗展開

●ビサヤ マルクさん（ネパール連邦民主共和国）
現在の仕事：
ブライトフューチャー株式会社　代表取締役
・人材派遣会社　・ネパールの料理店
・アジアの食品を販売している
・ネパールにおいて、日本語学校を作って現在100名ほど生徒を指導している。

●サインブヤン オドバヤルさん（モンゴル人民共和国）
現在の仕事：福島市において英会話教室を経営している。

●グェン ヴェット フォン ティさん
（ベトナム社会主義共和国）
現在の仕事：会計事務所勤務
（郡山市　三部会計事務所）

米山奨学金を受ける前と後ではどのように変わりましたか？という質問には、どの方も日本に勉学に来ることは、金銭的に大変な事で、来ることだけで精一杯、生活費を得るためにアルバイトを3つから4つしていた。

米山奨学金を受けることができ、勉強する時間を得ることができた。誰も知らず心細かったが、ロータリアンと知合え心強く思った。日本人について学ぶことができた。（日本の道徳、日本人の心）

現在、彼らは日本と自国との架け橋になろうと、夢を持ち活動されています。

このような奨学生をひとりでも多く増やせますように皆様のご協力、ご支援が必要となります。

毎例会ごとに、寄付の窓口がございますので、小口、大口寄付をよろしくお願い致します。

私のひとこと

安藤健次郎 会員

8月盆明けの朝刊のぬき書になるが、高浜虚子の句に〈炎天の地上花あり百日紅（さるすべり）〉と。

気にもしなかったが庭に背丈に似合いの百日紅が競うように咲き乱れていた。夏から秋に、紅色と白色にピンクの可憐な花を百日間咲かせるからというのが名前の由来とか。

今年は連日の曇天下に生暖かい湿気に包まれた。色鮮やかな真紅の百日紅は不似合で気持ちがしきりにいぶかった日々にうんざりした記憶が。

嫁いでいった娘が朝顔を贈ってくれた。遅ればせながら誕生祝いにと朝顔だと思っていたら、夕刻に大きな純白の夕顔が玄関先に心ばかりにとメッセージを。夕顔は夕暮れに花を開いて朝しぼむから夕顔というらしい。夏の夜に白色の合弁花を開き、果実は長楕円形か球形で大きいと。

幼いころから娘がわたしの仕事や、夜の店々散策に誘われ渋々と付き合わされた記憶が残っていて、戒めのためのプレゼントなのか私に一言添えて、一輪の大きな真っ白の花はいやがらずに心配りにと咲いてくれた。

ニコニコBOX報告

本日のニコニコBOX投入額　28件　¥57,000　累計 ¥540,000　〈報告〉　佐藤　裕 委員

森岡 幸江 会長
8月も今日で終わり、朝晩はすっかり涼しくなりました。
田沼紀美子米山記念奨学会委員会委員長、江本和彦新会員のスピーチ拝聴致します。

五阿弥 宏安 会員
福島民友新聞で連載している「維新再考」の中で、直木賞作家・中村彰彦さんの掲載分が保存版として発刊されました。お読みいただければ幸いです。

相良 元章 幹事
今日配布された会報の中に白岩先生の「私のひとこと」が掲載されていました。
とてもためになる内容で、先輩方の先見の明には驚くばかりです。やっぱりロータリーっていいですね。

加藤　義朋 会員
8月26日、世界ロータリー米山学友会設立記念式典に出席しました。
私も来賓として紹介されました。

他クラブ会員より　三宅 喬／白岩康夫／吉田大樹／古俣猛／八子英器／信国一朗／江本和彦／八巻恵一／靏丸直久／佐藤美奈子／田沼紀美子／坪井大雄／佐藤英典／安藤健次郎／岡田新也／佐藤良智／増子 勉／丹羽和也／逸見哲郎／茂田士郎／加納武志／森 洋一／船本 勝／勝見浩二